第2号議案

財務諸表に対する注記~~(案)~~

1. 重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法

建物附属設備　　定額法による減価償却を実施している。

什 器 備 品　　定額法による減価償却を実施している。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	0	0	0	0
小　計	0	0	0	0
特定資産				
運営安定預金	3,500,000	0	0	3,500,000
30周年事業準備積立預金	2,000,000	500,000	0	2,500,000
面接室リフォーム積立預金	0	1,000,000	0	1,000,000
指定寄付金預金	6,000,000	1,000,000	0	7,000,000
小　計	11,500,000	2,500,000	0	14,000,000
合　計	11,500,000	2,500,000	0	14,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産	0	0	0	－
小　計	0	0	0	－
特定資産				
運営安定預金	3,500,000	－	(3,500,000)	－
30周年事業準備積立預金	2,500,000	－	(2,500,000)	－
面接室リフォーム事業積立預金	1,000,000		(1,000,000)	－
指定寄付金預金	7,000,000	(7,000,000)	－	－
小　計	14,000,000	(7,000,000)	(7,000,000)	0
合　計	14,000,000	(7,000,000)	(7,000,000)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	4,159,044	1,471,624	2,687,420
什器備品	5,101,213	3,571,487	1,529,726
合　計	9,260,257	5,043,111	4,217,146

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
県補助金(警察費)	茨城県	0	3,250,000	3,250,000	0	
団体助成金	茨城新聞社・共同募金	0	492,000	492,000	0	
市町村負担金	県内市町村	0	2,843,691	2,843,691	0	
団体助成金	日本財団預保納付金支援事業	0	471,000	471,000	0	
性暴県補助金	茨城県	0	7,046,640	7,046,640	0	
合　計		0	14,103,331	14,103,331	0	